

関東地整

羽田再拡張で感謝状

工期短縮、コスト縮減等

関東地方整備局は9月17日、東京国際空港再拡張事業関係者に対し、工期短縮、コスト縮減等に対する感謝状贈呈式を行った(写真)。



東京国際空港再拡張事業関係者への感謝状贈呈式

整備局長が「19年3月、D滑走路建設工事に着手し、今般工事が概成、10月21日供用する運びとなった。本日こうした感謝状贈呈式を行うことは私たちの大きな喜び。航空需要の増大が予測されるなか、羽田空港は我が国の基幹空港であり、能力の大幅な拡充が全国から広く求められていた。再拡張事業はこうした状況に適切に対処するため、新しい4本目の滑走路に着手する

と共に、国際線地区の整備も進め、首都圏機能の強化、国際競争力の向上を図るために計画されたものである。D滑走路は計画段階から工期短縮、コスト縮減など様々な検討が行われ、その成果を踏まえつつ民間技術を最大限に活用するため、設計施工一括方式で契約した。世界で初めての埋立と栈橋のハイブリッド構造であり、実証実験を経て、施工者の技術が集約された設計が行われた。工期短縮や大規模工事であるなど多くの課題があったが、高い技術力で解決し、工事を成し遂げた」と挨拶し、再拡張事業に関わった各社に感謝

を表すと共に、各工事を代表者に感謝状を手渡しした。

感謝状を贈呈したのは再拡張事業関係者として、D滑走路建設工事とその協力会社、並びに国際線エプロンPF工事、D滑走路を結ぶ現空港関連工事、調査設計、検査・監督等補助業務。感謝状を贈呈されたのは以下の各社。

- 【D滑走路建設工事】
 - 協力会社) 青木マリー、荒井鉄工、家島建設、池田建設、石井組、井森工業、大滝工務店、大林道路、大本組、奥村組土木興業、オリエンタル白石、海洋技術建設、鹿島道路、カジマメカトロエンジニアリング、金子建設、株木建設、川崎設備工業、関羽港務建設、岸本建設、木田組、木原海事、京浜港湾工事、京浜マリエンジニアリング、五栄土木、小島組、島川工業、信幸建設、新総建設、鈴木工務店、大新土木、大成ロテック、たにちと建設、テックノトラスト、東京ベイサポート、トマック、日本海工、日本道路、ピーエス三菱、深田サルベージ建設、富士ビー・エス、不動テトラ、古川組、本間組、松浦企業、丸
- 【国際線エプロンPF事業の工事】
 - 大成建設、鹿島建設、鹿島道路、五洋建設、大成ロテック、東亜建設工業(6社)
- 【再拡張事業関連現空港工事】
 - フジタ道路、アイサワ工業、青木あすなろ建設、安藤建設、IHI、大林組、大林道路、ガイアートT・K、鹿島道路、五洋建設、清水建設、世紀東急工業、大成建設、大成ロテック、大豊建設、東亜建設工業、東急建設、東洋建設、東洋ランドテクノ、飛鳥建設、西松建設、NIPPON、日本道路、福田組、福田道路、フジタ、不動テトラ、本間組、三井住建道路、若築建設(30社)
- 【調査設計等業務】
 - 日本空港コンサルタンツ、いであ、エコー、沿岸技術研究センター、オリエンタルコンサルタンツ、川崎地質、興亜開発、港湾空間高度化環境研究センター、国際航業、サンコーコンサルタント、山洋テクノマリソン、シラム、大和探査技術、中央開発、中外テクノス、東京久栄、東建シオテック、東光コンサルタンツ、ドラムエンジニアリング、日本エヌ・ユー・エス、日本工営、日本作品研究所、日本シビックコンサルタント、日本物理炭礦、ニュージエック、パシフィックコンサルタンツ、バスコ、復建調査設計(28社)
 - 【検査・監督等補助業務】
 - 港湾空港建設技術サービスセンター、日本空港コンサルタンツ、パシフィックコンサルタンツ(3社)